

平成27年度の主要事業概要

1) 市民の健康増進事業

※担当課名の右側に、予算説明書の該当ページを表示しています。

《施設整備事業》

【新規】 ウェルネスプラザ備品・駐車場整備事業 143,206 千円

[中心市街地整備課 他] P. 54

平成27年10月の開館に向けて、保健センター、多目的ホール、トレーニングジム、キッズプレイルーム等の運営に必要な物品の購入や、駐車場の整備を実施します。

備品・消耗品の購入 118,927 千円

駐車場整備工事 24,279 千円

【新規】 とがしら公園整備事業 52,208 千円 [水とみどりの課] P. 135

老朽化しているとがしら公園のテニスコート3面を人工芝テニスコートに改修します。市民の憩いの場・交流の場として利用者の利用環境の向上や健康の維持・増進を図ります。

【継続】 健康遊具設置工事 4,800 千円 [高齢福祉課] P. 68

高齢化社会における市民の健康維持・増進のため、健康遊具を設置します。平成27年度は、公園に背伸ばしベンチ等の設置を予定しています。

《健康づくり推進事業》

【継続】 健康づくり推進事業 2,722 千円 [健康づくり推進室] P. 52

健康づくりを進めるために、イベントや講演会を実施するとともに、研修会への参加や先進市を視察します。また、健康づくりの推進のために企画を立案し、関係各署と連携して健康づくりの機運を高めます。

《医療関連事業》

【継続】 公的病院等運営費補助金 118,000 千円 [保健センター] P. 87

市民の健康を守り、医療環境の確保・充実を図るため、JAとりで総合医療センターに運営費を補助します。

2) 子育て支援の充実

《母子健康教育事業》

【新規】市立藤代幼稚園預かり保育事業 [学務給食課] P. 161

藤代幼稚園で月曜日から金曜日（幼稚園休業日を除く）の午後2時から4時まで預かり保育を行い、子育て支援の充実を図ります。

【新規】1歳児歯みがき教室 310千円 [保健センター] P. 91

1歳の誕生日を迎える子とその親を対象に、一生使う歯の大切さや虫歯にならないための知識・技術を身につける教室を実施し、子どもの歯の健康づくりに取り組みます。

【継続】BPプログラム事業 294千円 [保健センター] P. 91

0歳児を初めて育てる母親を対象に、「少し先を見通した子育ての知識」や、親の役割・育児スキルを参加者同士で学びあう場を提供し、同じ立場の母親同士の仲間づくりや、育児不安を抱える母親の不安を軽減させ、母子ともに健全な成長を図ります。

【継続】放課後児童対策事業 [スポーツ生涯学習課] P. 168

市内の小学校に通う全児童を対象として、学校施設等を利用して、遊びや体験学習などで自主的に過ごせる場所を設け、子どもの健全育成を図ります。また平成27年度は、長期休業日等の土曜日一日開設を実施し、今後の土曜日一日開設の拡充を検討します。

《臨時給付金事業》

【継続】子育て世帯臨時特例給付金事業 45,538千円 [子育て支援課] P. 74

平成26年4月の消費税の引き上げに際し、子育て世帯への影響を緩和するとともに、子育て世帯の消費の下支えを図る観点から、平成27年6月の児童手当受給者を対象に、10月以降に子育て世帯臨時給付金を給付します。

《保育園・認定こども園事業》

【新規】民間保育園入所に要する経費 子ども・子育て支援新制度分
376,670千円 [子育て支援課] P. 76

保護者の就労や疾病等により、日中保育できない乳幼児を民間保育園や認定こども園へ入所させることにより、乳幼児の健全な心身の発達と、保護者の社会活動の促進を図ります。平成27年度からは、多くの幼稚園が幼稚園型認定こども園に移行することで、教育と保育を一体的に行える施設が増え、これまで以上に子育て支援を総合的に支援する体制を図ります。

《医療福祉費助成事業》

【継続】ぬくもり医療支援事業 89,850 千円 [国保年金課] P. 70

乳児や小児の通院、入院時の医療費助成事業について助成対象を平成 26 年 10 月より中学 3 年生まで拡大しました。医療費に係る保護者の経済的負担を軽減し、子育て支援の充実に努めます。

《育児相談事業》

【継続】こんにちは赤ちゃん事業 3,917 千円 [保健センター] P. 89

生後 4 か月までの乳児がいる全ての家庭を対象に訪問し、疾病等の早期発見や保護者の育児不安の軽減を図り、乳幼児の健全な発育を支援します。

《子育て支援センター運営事業》

【継続】子育て支援センター運営事業 18,502 千円 [子育て支援課] P. 82

幼稚園就園前や、保育園に入所しておらず家庭で子育てをしている保護者の情報交換や交流の場として、また、子育ての悩みの相談の場として、白山・戸頭・藤代・東部地域子育て支援センターの運営を行います。

3) 中心市街地の整備による活性化

《ウェルネスプラザ整備事業》

取手駅北地区 B 街区に、健康や育児等に関する相談機能や、健診機能、運動・リハビリ機能などに加え、多世代の人々が交流可能な多目的ホールなどを備えたウェルネスプラザを整備します。また、野外ステージなどを備えた多目的広場公園もあわせて整備します。

【継続】ウェルネスプラザ整備事業 476,435 千円 [中心市街地整備課] P. 183

ウェルネスプラザ整備工事（平成 25～27 年度継続費）、工事に伴う補償費、館内に設置するデジタルサイネージの整備等を行います。

《取手駅北土地区画整理事業》

取手駅の西口駅前地区として、多様な都市機能の集積と土地の高度利用の促進を図るために、土地区画整理事業に基づき、都市基盤の整備を進めます。

【継続】取手駅北土地区画整理事業 478,767 千円 [区画整理課] P. 181

西部地区造成工事、都市計画道路 3・5・38 号線道路施設工事、物件移転等補償業務等を行います。

4) 安全・安心のまちづくり

《通学路整備事業》

小中学生の通学路において歩道整備等を行い、安全な通学環境の確保を図ります。

【継続】 稲向原通学路整備事業 209,571 千円 [道路課] P. 120

稲小と白山西小の統合により、通学する児童が増加することから、歩道整備を含めた通学路の整備を行います。

【継続】 下高井田向通学路整備事業 21,396 千円 [道路課] P. 120

安全な通学路の整備のためにカラー舗装や路面標示などの安全対策を行います。

【新規】 井野下沼通学路整備事業 21,892 千円 [道路課] P. 120

安全な通学路の整備のためにカラー舗装や路面標示とともに、変則的な交差点の舗装を行います。

《市道改良事業》

市道の改良工事を行い、居住環境の整備向上を図ります。

【継続】 双葉道路改良事業 82,988 千円 [道路課] P. 119

道路改良が完了していない未整備区間について道路改良工事を行うとともに、注意喚起を促す路面標示の設置などの安全対策を行います。

【継続】 清水道路改良事業 48,593 千円 [道路課] P. 119

幹線道路であるが、幅員が狭く歩道が確保されていないため歩道整備を含めた道路改良工事を行います。

《橋梁架替事業》

【新規】 北浦川谷中第5号橋（仮称）相橋架替負担金 20,000 千円

[管理課] P. 117

県が実施している北浦川改修に合わせ、市道である橋梁の架替が必要になることから、負担割合に応じた負担を行い、住環境の向上を図ります。

《雨水排水対策事業》

排水路や排水機場の整備・改修等を行い、雨水による浸水被害の解消や居住環境の向上を図ります。

【継続】 藤代地区雨水排水整備事業 18,990 千円 [排水対策課] P. 131

小林住宅地区の冠水被害緩和のため、U字溝の整備を行います。

【新規】古戸排水機場改修事業 104,393 千円 [排水対策課] P. 131

古戸排水機場のポンプ施設について、計画的に更新を行います。

《公共施設整備事業》

公共施設の老朽化等に対応するための改修工事等を行い、市民が安心して利用できる施設環境の整備を図ります。

【継続】藤代庁舎空調設備改修事業 231,541 千円 [藤代総合窓口課] P. 27

藤代庁舎の空調設備の老朽化が著しいため、平成 26 年度に空調設備改修の設計を実施し、平成 27 年度はこの設計に基づき全面改修工事を実施します。

【継続】西方住宅排水設備整備事業 13,600 千円 [管理課] P. 139

下水道設備が未整備の市営住宅について、居住環境の改善を図るため排水設備工事を行います。

【継続】消防署耐震補強大規模改修事業 42,943 千円

[消防本部・総務課] P. 142

防災拠点としての機能強化を図るため、戸頭消防署の耐震補強及び老朽化対策のためのトイレ・仮眠室等の改修を行います。

【継続】取手グリーンスポーツセンター設備改修事業 18,700 千円

[スポーツ生涯学習課] P. 174

取手グリーンスポーツセンターは、オープン後 24 年が経過していることから、年次的に修繕、設備の更新を行い、市民の健康増進に寄与します。

【継続】市民会館舞台照明改修事業 13,716 千円 [文化芸術課] P. 167

市民会館の施設・設備の老朽化に対応するため、年次計画の基に修繕、更新を行っています。平成 27 年度は舞台照明の改修工事を行い、適切な維持管理に努めます。

《道路ストック点検及び橋梁定期点検》

道路標識など付属施設及び橋梁の老朽化に伴い、災害等による重大な事故等の恐れがある施設の点検を行うことにより、予防保全型の維持管理を行います。

【継続】道路ストック点検 7,504 千円 [管理課] P. 118

道路標識や照明施設等の道路ストックについて、道路利用者及び第三者の被害を防止する観点から、損傷状態を把握するための点検を行います。

【継続】橋梁定期点検 17,273 千円 [管理課] P. 118

今後、橋梁等が老朽化していくことを踏まえ、道路法施行規則の

一部改正により、5年に1回の頻度で近接目視による点検の実施が基本となったことから、国が定める統一的な基準に基づく点検を実施します。

《小中学校整備事業》

小中学校施設の耐震補強、大規模改修や空調設備設置工事及び実施設計を行うことにより、児童・生徒が安全で快適な学校生活を送れる教育環境の整備を図ります。

【継続】 小学校空調設備設置工事 543,500千円 [教育総務課] P. 155

児童の教育環境の向上を図るため、小学校で空調設備設置工事を行います。

【新規】 中学校空調設備設置工事实施設計 5,413千円 [教育総務課] P. 159

生徒の教育環境の向上を図るため、中学校に空調設備を設置するための実施設計を行います。

【継続】 稲小大規模改造工事 498,310千円 [教育総務課] P. 156

児童の教育環境の向上を図るため、小学校の校舎・体育館大規模改造工事を行います。

【継続】 藤代中体育館耐震補強工事 151,320千円 [教育総務課] P. 160

生徒の教育環境の向上を図るため、藤代中学校の体育館の耐震補強工事を行います。

【新規】 藤代南中体育館屋根改修工事 11,859千円 [教育総務課] P. 159

生徒の利用環境の向上を図るため、藤代南中学校の体育館屋根の改修工事を行います。

【新規】 給食センター屋根改修工事 18,274千円 [学務給食課] P. 176

給食センター調理場の安全・衛生管理の保全のため、屋根及び外壁の改修工事を行います。

《県防災情報ネットワークシステム更新事業》

県防災情報ネットワークシステムの通信回線のデジタル化・高速大容量化や接続する防災関係機関の連携強化のため、設備を更新します。庁舎及び消防本部に設置する端末機器に係る費用の2分の1を負担します。

【新規】 県防災情報ネットワークシステム更新事業負担金

庁舎分 7,570千円 [安全安心対策課] P. 37

消防庁舎分 7,224千円 [消防本部・指令課] P. 143

《水槽付消防自動車の更新》

市民の安全を確保するため、吉田消防署に配備されている車両の更新を行

い、消防体制の充実を図ります。

【新規】水槽付消防自動車の購入 64,677 千円 [消防本部・警防課] P. 146

《消防救急無線・指令センター共同整備事業》

消防救急無線のデジタル化及び県内 34 市町 21 消防本部による共同指令センターを整備します。大規模・広域災害時における応援の対応力強化を図るとともに、119 番を 1 カ所で受け付けることにより、病院情報等の共有による搬送時間の短縮を図ります。

【継続】消防救急無線・指令センター共同整備負担金 104,321 千円

[消防本部・指令課] P. 144

《耐震性貯水槽の整備》

大地震等の大規模災害時にも使用できる耐震性貯水槽を、新たに 3 カ所整備し、市民の安全を確保します。

【継続】耐震性貯水槽の整備 33,048 千円 [消防本部・警防課] P. 145

《消防団車両の更新》

市民の安全を確保するため、消防団に配備されている車両の更新を行います。平成 27 年度は、第 12 分団（下高井地区）・第 15 分団（野々井地区）の 2 台を予定しています。

【継続】小型ポンプ積載車の購入 17,400 千円 [消防本部・警防課] P. 145

《防犯ステーション設置事業》

市民の安全・安心を確保するため、防犯ステーションを設置し、警察や地元ボランティアと連携してパトロール等を実施します。

【新規】防犯ステーション設置事業 6,781 千円 [安全安心対策課] P. 20

《空き家等の適正管理事業》

近年市内において増加している空き家等について、管理不全な状態で放置されることのないよう、現場把握、調査、所有者への依頼等を実施します。

【継続】空き家等の適正管理事業 2,957 千円 [安全安心対策課] P. 20

《災害時用備蓄食糧等購入事業》

非常用食糧や避難所用備蓄品等を年次計画により整備し、災害発生時の市民生活の安全・安心の確保に備えます。

【継続】災害時用備蓄食糧等購入 7,119 千円 [安全安心対策課] P. 37

《放射能対策事業》

平成 27 年度は除染が完了した施設について、事後のモニタリングを継続して行います。

また、市立小中学校の給食食材及び完成品、一般家庭の食材について放射能検査を行います。

【継続】放射能対策事業 24,086 千円 [放射能対策課] P. 98

《被災者支援事業》

東日本大震災により、住居等の建物が半壊以上の被災を受けた市民を対象に、災害援護資金貸付、被災住宅復興支援利子補給補助を行い、被災住宅復旧や生活再建のための一助とします。

【継続】災害援護資金貸付金 2,500 千円 [社会福祉課] P. 37

【継続】被災住宅復興支援利子補給補助金 871 千円 [社会福祉課] P. 37

《避難者支援事業》

東日本大震災または原発事故による避難者に対して、生活基盤確保のため、市が民間住宅を借上げ、応急仮設住宅として避難者に貸与します。

【継続】応急住宅借上料 20,448 千円 [社会福祉課] P. 38

《給食食材放射性物質検査》

給食の安全・安心を確保することを目的とし、児童・生徒に提供する給食食材の安全性を確認するため、市内保育所及び小・中学校の給食食材の放射性物質検査を実施します。

【継続】保育所給食食材検査 146 千円 [子育て支援課] P. 39

【継続】小・中学校給食食材検査 196 千円 [学務給食課] P. 38

5) 地域活性化につながる事業の推進

《都市計画道路事業》

市内の道路網の中心となる都市計画道路を整備することにより、道路交通環境の整備とともに住環境の向上やまちの活性化を図ります。

【継続】都市計画道路 3・4・3 号上新町環状線（井野工区）整備事業
9,959 千円 [道路課] P. 128

環状線としての機能とともに、国道 6 号線、国道 294 号線の南北、東西の交通の分散により、市街地の混雑緩和や住環境の向上を図ります。なお、平成 27 年 10 月の開通を予定しています。

《都市計画事業》

均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与するため、都市の健全な発展と秩序ある市街地形成を図ります。

【継続】都市計画見直し策定事業 7,776 千円 [都市計画課] P. 122

新たな土地活用の推進を図り、市の活力創出、市街地の一体性の確立を目指して、国道 6 号線と都市計画道路 3・4・3 号線が交差する桑原周辺地区について、地区の特性や地元意向を踏まえた地区のまちづくり方針を基に、市街化区域への編入に向けた関係機関協議及び諸資料を作成するとともに、地権者組織の立ち上げ、組織運営等の技術的支援を行います。

【新規】都市計画基礎調査事業 9,072 千円 [都市計画課] P. 122

都市計画法の規定により、人口規模、産業分類別の就業人口の規模、市街地の面積、土地利用、交通量等の現況及び将来の見通しについて基礎調査を行い、将来的な都市計画の立案や見直しに反映します。

《コミュニティバス車両更新事業》

現行の天然ガス仕様の車両は老朽化が進んでいることから、ディーゼル燃料仕様のノンステップ車両へ、2 台の入替を行います。利用者の安全を確保するとともに、バリアフリー化や乗車定員の増員（25 人から 31 人）により、利便性の向上を図ります。

【継続】コミュニティバス使用料 2,829 千円 [都市計画課] P. 123

《買い物環境の改善》

既存スーパーの撤退や商店街の衰退に伴い高齢者などへ影響を与えている買い物弱者問題に対して、食料品や日用品などの販売を行う移動販売車を巡回させ買い物環境の改善を図ります。

【継続】買い物弱者支援事業 6,706 千円 [産業振興課] P. 112

《産業活動支援事業》

【継続】産業振興 ICT 推進事業 12,130 千円 [産業振興課] P. 112

市の物産品について、ホームページや Facebook 等を活用し、取手ブランドを全国に向けて PR するとともに、市内事業者相互の参加による異業種間交流を促進し、産業全体の活性化を図ります。

【継続】空き店舗活用事業 2,200 千円 [産業振興課] P. 110

中小事業者振興及び商店街の活性化を図るため、空き店舗を活用して事業を行う出店者に対し、家賃もしくは店舗改修費の補助を行います。

【継続】産業活動支援条例に基づく奨励金事業 87,492 千円

[産業振興課] P. 110

地域経済の発展に寄与する市内企業の積極的な事業拡大に対し、産業活動支援条例に基づき、設備投資に対する施設奨励金及び市民の新規雇用に対する雇用促進奨励金を交付し、地域経済の活性化を図ります。

【継続】産業振興チャレンジ支援事業 1,000 千円 [産業振興課] P. 110

取手市ゆかりの資源や市の特性を活用した新商品の開発、地域ブランドの創造などの新たな事業活動を予定している団体に対し、補助金を交付して支援します。

《市民と協働による公園整備事業》

地域住民の要望を考慮し、特徴を備えた公園の整備を行い、協働による地域に密着した公園を目指します。

【継続】藤代駅南口2号公園整備事業 21,600 千円 [水とみどりの課] P. 136

6) その他の事業

・市制施行 45 周年記念事業

【新規】市制施行 45 周年記念式典及び関連行事事業 5,000 千円

[秘書課] P. 19

平成 27 年 10 月 1 日の市制施行 45 周年の節目を迎えるにあたり、記念式典及び関連行事を執り行います。

【継続】市勢ガイド及び市紹介映像制作業務委託 2,942 千円

[広報広聴課] P. 19

平成 26 年度からの継続事業。取手市の概要やこれまでの歩みを総合的にまとめた冊子を作成します。同様に、紹介映像を制作し、記念式典上映用やインターネット配信用に編集します。

・公有用地利活用計画策定事業

【新規】公有用地利活用に要する経費 8,036 千円 [特定政策推進室] P. 29

市保有の未利用地の有効な利活用を行うため、平成 26 年度に対象地の現況調査や利活用方策の検討を行いました。平成 27 年度は、検討結果を踏まえ、具体的な利活用計画を策定して利活用方策の実現を推進します。

・ 公共施設等総合管理計画策定事業

【新規】 公共施設マネジメントに関する経費 8,506 千円

[公共施設整備課] P. 29

公共施設マネジメント白書及び保全計画策定調査で示された現状と課題、考え方及び劣化診断データ等を参考に、中長期の公共施設等総合管理計画を策定します。

・ 公衆無線LAN整備事業

【新規】 ウェルネスプラザ Wi-Fi スポット設置事業 915 千円

[情報管理課] P. 29

平成 27 年 10 月の開館を予定しているウェルネスプラザに公衆無線LAN機器を設置し、帰宅困難者や避難の長期化を想定した防災機能の強化を図り、平時のコミュニティスペースにおける通信手段を提供します。

・ 生活困窮者支援事業

【新規】 生活困窮者自立相談支援事業 17,665 千円 [社会福祉課] P. 55

生活困窮者の相談窓口を開設し、生活困窮者が抱える課題を把握するとともに、その置かれている状況や本人の意思を十分に確認することを通じて、個々の状態にあった支援計画の作成を行い、就労の促進や家計管理の指導等包括的な支援を行う。

・ 犬猫対策事業

【新規】 動物用迷子ホルダーの配付 127 千円 [環境対策課] P. 95

愛玩動物が迷子になっても飼い主の元に戻れるよう「迷子札ホルダー」を配付し、動物殺処分件数の減少を図ります。

・ ふるさと取手応援寄附金推進事業

【新規】 ふるさと取手応援基金への寄附に対する御礼品送付

106 千円 [産業振興課] P. 111

「ふるさと取手応援寄附金」に一定額以上の寄附をいただいた方に対して、御礼品を送付します。この御礼品の送付により「ふるさと取手応援寄附金」の魅力化を図るとともに、市内物産品・農産品及び産業品を幅広くPRし、市内産業の振興・活性化を図ります。

・教育の充実

【新規】 スクールバス運行事業 7,128 千円 [学務給食課] P. 147

平成 27 年 4 月に開校する取手東小の児童のうち、通学距離、通学時の安全対策を考慮して、小文間地区の児童を対象にスクールバスを運行します。

【継続】 小学校コンピュータ整備事業 48,678 千円 [学務給食課] P. 154

小学校パソコン教室においてパソコンの新規リースを行います。生徒 1 人に 1 台の可動式情報端末を整備し、学習環境の向上を図ります。

【継続】 小中連携（一貫）教育推進事業 1,641 千円 [指導課] P. 150

中学校生活への適応や学力の向上などを目的とした小中連携・一貫の取組をモデル学区の研究成果を踏まえて、市内の各中学校区において推進します。

【継続】 各種大会助成金 2,500 千円 [スポーツ生涯学習課] P. 174

スポーツの振興及び生涯スポーツの振興普及を図るために、世界大会、全国大会、関東大会に出場する者及び団体へ奨励金を支給します。

【新規】 文化振興奨励金 90 千円 [文化芸術課]

市内に住所を有する者及び市内に拠点を有する団体が規定の選考を経て関東規模以上の文化発表会やコンクール等に出場する際に奨励金を支給し、文化活動の振興を図ります。